

どこも運動会

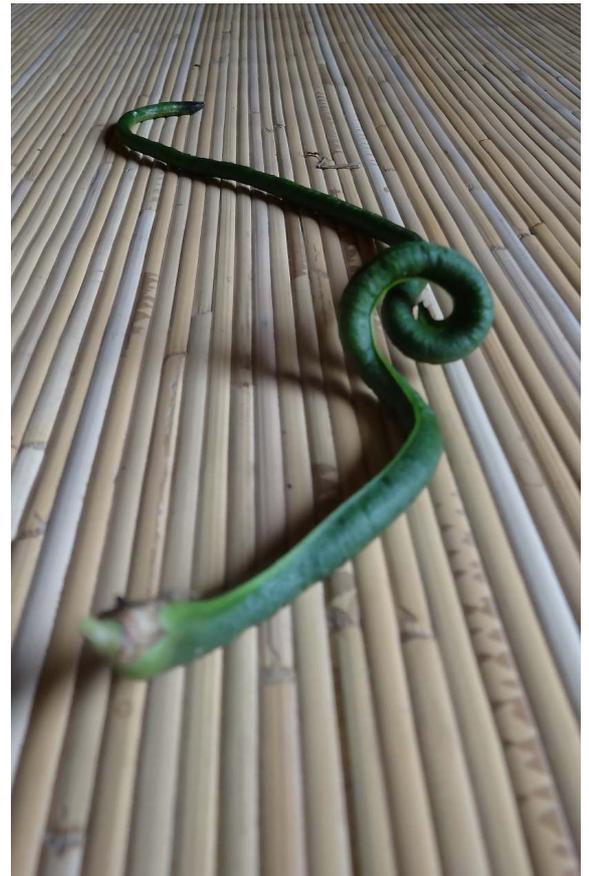
台風でいろいろ被害があり、ただでさえ厳しい夏から秋への端境期の野菜セットづくりに四苦八苦しているうちに、9月もアツという間に過ぎました。まだ、ツクツクホーシの声もしていますが、やっと、秋の野菜たち、キャベツや白菜、レタス類、大根やカブ・人参などがぼちぼちできてきて、ぎりぎり滑り込みセーフでしょうか。

でも、例の「ヨトウムシ」をはじめとする、秋の虫たちが怪しい広がりを見せていて、おなじみ虫取りゲームにのめり込むこととなります。

先週は、友人一家が訪ねてくれ、雨だったので、子どもたちが部屋の中で追いかっこ。昨日は、地区の運動会で、役員をしている夫は、大なわとびに出場。私は、鶏小屋の巣箱でとぐろを巻く青大将と、卵のとりっこ。畑では、トラクターの前をカエルが3段跳びをしていくし、群れ飛ぶトンボは、並んだ支柱の先で、椅子取りゲームします。

そんなこんなで、短い秋を楽しむ間もなく、きっとすぐに、師走になるでしょう…

(写真は、青大将ではなく、障害物を乗り越えた、三尺ササゲです。)



消えゆく養鶏

卵のお客様にはお伝えしましたが、うちの平飼い有精卵の販売は、8月までで、休止しました。春に野犬に襲われて飼養数が減っていましたし、ヒナも導入しませんでしたので、日が短くなって産卵が落ちていく9月からは、ときどき「おまけ」で少しお入れするだけになります。

うちの鶏のエサは、国産100%。地域から出る、くず麦(規格外の小麦)や米ヌカ、くず米が主体です。TPP(環太平洋経済連携協定)が決って関税がなくなれば、埼玉県の小麦はほぼ全滅、米も3割がなくなって価格が下落する、という試算が早くから出ていました。最近の日本農業新聞の記事によれば、ブランド米の産地でも、北海道の小麦や大豆を柱とする畑作地帯でも、甚大な打撃を受けることとなります。それでなくても、小さな農業の行方は大変厳しいことが予想され、自分たちは養鶏を手離すかもしれません。ちょっとさびしいです。(10月7日 泰子)

<料理メモ>~サツマイモのかき揚げ

サツマイモって、「おかず」にならないってつぶやいていた私に、近所の先輩が教えてくれました。

サイコロ状に切ったサツマイモに、チリメンジャコと刻みネギを混ぜて、かき揚げにすると、おいしいわよ、と。チリメンジャコがなかったので、ちくわで代用してみましたが、サイコロ状なので、サツマイモへの火の通りも早めだし、おろし大根もそえて、晩酌のつまみにもぴったしでした。

